



2023年3月8日

京都外国語大学・京都外国語短期大学
学生の皆さんへ

2023年度の授業について

京都外国語大学
京都外国語短期大学
教務部

2023年度の授業は、2022年度に引き続き、原則的に対面授業とします。ただし、一部の授業については、「遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）」あるいは対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）を組み合わせた「ブレンド型授業」となります。

また、このたび、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が今年5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行される政府の方針が決定され、また、3月13日からはマスク着用が基本的に個人の判断に委ねられることとなり、国民生活も徐々にコロナ前の状況に戻りつつあります。本学においては、4月以降、これまで義務づけてきたマスク着用やすべての教室における収容定員の抑制を原則解除することとします。マスク着用については政府で示されている効果的な場面等も参考にしながら、感染症予防に努めるよう心掛けて下さい。

2022年度秋学期のガイドラインでお知らせしておりましたとおり、2023年度から、基礎疾患を有する等を理由とする対面配慮は行わないこととします。その他、2023年度の授業について、以下にガイドラインをまとめましたので、ご確認下さい。**(2022年度秋学期からの主な変更点には、赤字で下線を引いています。)**

※新型コロナウイルス感染症に対する感染症法上の分類や関連法制等に変更があった場合は、授業形態や本ガイドラインの内容を変更することがあります。

目次

I. 2023年度の授業について

1. Microsoft Teams への登録について
2. 対面授業について
 - 2.1 対面授業の教室および注意点
 - 2.2 「対面配慮学生」の廃止について
 - 2.3 対面授業における補講について
3. 遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）、対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）のブレンド型授業について
 - 3.1 遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）について
 - 3.2 対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）のブレンド型授業について
4. 定期試験について
5. 教科書について
6. 授業の受講ルールについて

II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ（新入生、新編入生、復学生）

I. 2023年度の授業について

1. Microsoft Teams への登録について

原則として対面授業となりますが、一部の授業については、遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）あるいは対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）のブレンド型授業で行います。そのため、2023年度も、昨年度と同じく、履修登録が完了した後、引き続き、時間割通りの遠隔授業を可能とする同期型ツール、Microsoft Teams（以下、Teams）への登録を行います。Teamsには、授業開始日までに、履修登録した全ての授業チームが表示される予定です。

Teamsを使用したことがない学生については、本ガイドラインの「II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ」を確認して下さい。

※ Teamsの授業名の末尾には、「_年度+学期（SあるいはF）」が付きます。（例：2023年度春学期 金曜1講時 English Seminar Iは、「Fri1-English Seminar I_2023S」と表示）

2. 対面授業について

2.1 対面授業の教室および注意点

- ・2023年度春学期以降は、原則として対面授業となります。
- ・飛沫防止スタンドを撤去し、すべての教室において通常の収容定員の100%に戻します。
- ・マスクの着用は義務付けません。
- ・出入り口付近に、アルコール手指消毒液を用意しますので、適宜使用して下さい。

2.2 「対面配慮学生」の廃止について

- ・2022年度秋学期のガイドラインでお知らせしておりましたとおり、2023年度から、基礎疾患を有する等を理由とする対面配慮は行いません。

万一、新型コロナウイルスに感染した場合は、季節性インフルエンザと同様に、一定の期間、「出席停止」の措置を行いますので、速やかに本学の保健室（TEL. 075-322-6024 E-mail: hoken@kufs.ac.jp）に連絡し、指示を受けて下さい。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「5類」に移行されるまで（2023年5月7日まで）は、濃厚接触者としての「出席停止」扱いは継続しますので、同居する家族に陽性者がいたりした場合など感染が疑われる場合は、速やかに保健室に連絡して下さい。

2.3 対面授業における補講について

- ・授業担当者が何らかの事情で授業を行えない場合、授業は休講となり別日に補講が行われます。補講は原則として対面で行われますが、授業担当者が用意した補講用のオンデマンド動画を視聴のうえ課題等により授業に代替する場合がありますので、授業担当者の指示に従って下さい。

3. 遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）、対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）のブレンド型授業について

3.1 遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）について

- ・「基礎ゼミナール」および「言語と平和I」は、遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）となります。該当する授業は、次のURLで一覧表を確認して下さい。
https://www.kufs.ac.jp/cms_image/file/2023.pdf
- ・遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）は、自分の都合に合わせて、録画された授業をビデオで受け、指定された締め切り日までに課題を提出すること等で出席とみなされます。そのため、出欠情報がKyoto Gaidai UNIPAの「学生出欠状況確認」に反映されるまで日数がかかります。最初の授業やシラバス等で、それぞれの授業の出席管理について確認して下さい。
- ・時間割通りの時間帯に受講できるようになります。その時間にライブ配信する先生もいますが、その時間内で、音声により質問することはできません。質問を行う方法は、各授業担当者から指示されます。授業はビデオ録画され、インターネット上に保存されますので、当該科目の授業時間外でも受講できます。
- ・当該授業における試験の実施については、授業担当者の指示に従って下さい。
- ・授業担当者が何らかの事情で授業日のデータをアップロードができなくなる場合もあり得ます。その場合、閲覧開始日が延期されます。
- ・遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）であっても、授業は時間割通りに履修登録されます。したがって、その曜講時に重複して他の授業を履修登録することはできません。なお、Kyoto Gaidai UNIPAで示される各自のスケジュール表には教室番号が入っていません。
- ・授業の配信期間、URL、課題提出要領など授業担当者からの連絡は、主にTeamsの投稿欄を用いて行われます。（Teamsを使用したことがない学生は、「II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ」をご覧ください。）
- ・授業担当者によっては、課題提出等においてKyoto Gaidai UNIPAの「クラスプロファイル」を使用することがあります。
- ・ビデオの視聴は大学内でも可能です。学内の無料Wi-Fiであるeduroamを利用して下さい。ただし、視聴には自身のデバイスを使用して下さい。貸し出しPCの使用は可能ですが、台数に限りがあります。

3.2 対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）のブレンド型授業について

- ・国際貢献学部の一部のデータサイエンス関連の授業科目は、対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）を組み合わせた

「ブレンド型授業」として実施します。 ※14回の授業の中で、対面で行う授業回と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）で行う授業回を組み合わせる授業を行います。

該当する授業は、次の URL で一覧表を確認して下さい。（一覧表の下部に掲載されています。）

https://www.kufs.ac.jp/cms_image/file/2023.pdf

- ・対面授業と遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）のそれぞれの実施日については、シラバスや Kyoto Gaidai UNIPA、初回授業時の授業担当者からの説明等で確認して下さい。
- ・遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）の受講方法等については、上記「3.1 遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）について」で確認して下さい。
- ・Kyoto Gaidai UNIPA で示される各自のスケジュール表には教室番号が入っています。

4. 定期試験について

- ・**2023年度以降は、定期試験は実施します。** 定期試験を実施する科目は、シラバスで確認して下さい。

5. 教科書について

- ・教科書はすべて、こちらのサイトからオンラインで購入して下さい。受け取りは学内の書籍部でも可能です。

<https://www.kufs.ac.jp/news/detail.html?id=0sUXIKvI>

6. 授業の受講ルールについて

- ・本学では、対面授業においても、遠隔授業においても、以下の行為を厳しく禁じます。これらのルールをよく理解し遵守した上で、授業を受講して下さい。場合によっては訴訟等に発展する恐れもありますので注意して下さい。

- (1) 自分のアカウント情報を他の者と共有したり使用させたりする行為。
- (2) 受講学生以外の受講権利を持たない者に当該授業を視聴させる行為。
- (3) 授業の URL、ミーティング（会議）ID やパスワードを授業に参加する権利のない他人と共有する行為。
- (4) 授業で知り得た個人を特定する情報（学籍番号等）を目的以外で使用する行為。
- (5) アップロードした講義資料や新聞・週刊誌等の記事、授業目的の著作物、録音・録画したデータを授業の範囲を超えて SNS で共有したり無断で再配布したりする行為。
- (6) 授業担当者に無断で授業を録画する行為、録画した授業およびスクリーンキャプチャしたものを SNS 等で公開したり拡散したりする行為。
- (7) 他の学生や授業担当者・アシスタントの肖像権・プライバシー・人権を侵害する行為。授業と関係のない書き込み、他人に対する誹謗中傷を行う行為。
- (8) 授業の正常な進行を妨害する行為。
- (9) 過度な負荷等により本学の円滑な情報システムの運用を妨害する行為。
- (10) 本学が実施する試験等における代理受験、カンニング等の不正行為（オンラインで実施するものを含む）。
- (11) その他学生としての本分に反する行為。

II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ（新入生、新編入生、復学生）

- ・京都外大オンライン学修準備サイト <https://sites.google.com/kufs.ac.jp/startup-guide/> にアクセスして下さい。
- ・本学の遠隔授業には、Microsoft Teams（以下、Teams）が必要ですので、インストールして下さい。
- ・インストールには、大学から発行されている ID とパスワードが必要です。以下のサイトから、自身の PC、タブレット、スマートフォン等使用するデバイスに合わせて、デスクトップ版またはモバイル版をインストールして下さい。また、同時に、Word, Excel, Power Point 等の Microsoft Office 系アプリケーションも無料でインストールすることができます。
<https://products.office.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app>
- ・授業開始日までに、Teams 上に履修している授業がすべて表示されます。Teams は、遠隔授業（オンデマンド・ビデオ型）やブレンド型授業の授業ツールとして使用したり、対面授業の補助ツールとして使用したりしますので、出席する授業を押して、投稿欄等で教員の指示を確認して下さい。
- ・大学からの連絡は、Kyoto Gaidai UNIPA の「掲示」での表示や大学のメールアドレス（@kufs.ac.jp）への配信で行います。それ以外のアドレスには直接連絡しませんので、必ず、Kyoto Gaidai UNIPA の「掲示」での表示および大学のメールアドレス（@kufs.ac.jp）を毎日確認して下さい。または、転送設定をお願いします。

以上